

平成 21 (2009) 年度
保健福祉に関する意識調査

報 告 書

平成 21 (2009) 年 8 月

中 野 区

は　じ　め　に

区は、区民の皆様にも、より質の高いサービスを提供するという視点から、「目標と成果による区政運営」を進め、平成 17 (2005) 年 3 月に新たに制定した基本構想で描くまちの実現を目指しています。

この調査はその一環として毎年実施しているものであり、区民の方々に保健福祉への関心や意見をお聞きするとともに、区の取り組みが区民の意向に沿ったものになっているか、また、区民の求める水準にどの程度達しているかなどを把握することを目的としています。

調査内容は、事業目標の達成度を測るために用いる設問項目と、特定の重点テーマに対応した設問項目の 2 種類で構成しています。今年度は重点テーマに、「人にやさしいまちづくり、介護保険制度」を設定しました。

また、区では現在、子どものすこやかな成長、地域での健康づくり、高齢者や障害をもつ人たちの在宅生活を総合的、継続的に支援するために「(仮称)すこやか福祉センター」の開設準備を進めています。この施設が保健福祉に係る地域拠点として、その役割を十分に発揮できるよう、検討を進めるための材料としての活用も考えております。

今回の調査結果につきましては、今後保健福祉に関する区の事業や施策の見直し・改善に反映させるなど、活用を図っていきたいと考えております。

最後になりましたが、調査にご協力いただいた区民のみなさまに対しまして、ここに厚くお礼申し上げます。

平成 21 (2009) 年 8 月

中 野 区 保 健 福 祉 部

目 次

調査の概要

1 . 調査目的	3
2 . 調査の設計	3
3 . 回答者の年齢別構成と母集団との比較	3
4 . 調査項目	3
5 . 集計分析	3
6 . 報告書の見方	3

調査回答者の属性

1 . 性別	7
2 . 年齢	7
3 . 職業	7
4 . 世帯構成	8
5 . 住居形態	8
6 . 居住年数	8
7 . 居住地域	9

調査結果の分析

1 . 地域活動について	13
(1) 地域の活動への参加	13
(2) 近所づきあいの程度	18
(3) 地域住民間の見守りや支えあいの活動状況	21
(4) 地域住民間の見守りや支えあいの活動内容	23
(5) 民生委員の活動の認識の度合い	26
2 . 医療・健康面について	28
(1) 健康増進のための運動習慣	28
(2) 健康診断の受診頻度	30
(3) 健康診断の受診場所	33
(4) 健康診断結果の活用	37
(5) 健康診断を受けなかった理由	40
(6) 新型インフルエンザについて考えたり、心がけていること	43
(7) 生活習慣病予防のために、実行していること	46
(8) かかりつけの診療所の有無	50
(9) かかりつけの診療所との信頼関係	52
(10) 地域の救急医療体制が整っているか	54
(11) 栄養成分表示の参考	57
(12) 食中毒を防ぐために家庭で行っていること	59

(13) うつ病に関して相談することへの抵抗感	62
(14) 国民健康保険制度のしくみを認識している度合い	65
3 . 介護保険制度などについて	67
(1) 介護保険制度のしくみを認識している度合い	67
(2) 介護保険制度をよくするための取組	69
(3) 認知症の症状や対応方法を理解している度合い	71
(4) 地域包括支援センターを認識している度合い	73
(5) 介護予防を意識している度合い	75
(6) 地域の犬や猫の飼い主のマナー	77
(7) 交通機関・道路・建物などのバリアフリー化の度合い	80
(8) バリアフリーになっていないと思う施設	83
(9) 「ユニバーサルデザイン」という言葉を認識している度合い	86
4 . 保健福祉の相談窓口について	88
(1) 身近に感じる機関	88
(2) 「成年後見制度」という言葉を認識している度合い	91
(3) 犯罪被害者等相談支援窓口を認識している度合い	93
(4) 中野区の保健福祉施策についての満足度	94
(5) 保健福祉行政全体への意見要望（自由回答）	96
調査票と単純集計	107

調査の概要

1 . 調査目的

保健福祉に係る区民の関心や要望内容及び保健福祉施策や事業に対する満足度、事業の成果等を把握するため、20歳以上の区民を対象としたアンケート調査を実施した。

2 . 調査の設計

- ・ 調査対象 : 満20歳以上の区民 (基準日:平成21年4月1日現在 265,558人)
- ・ 調査地域 : 中野区全域
- ・ 調査標本数:3,000人
- ・ 抽出方法 : 無作為抽出
- ・ 有効回収数:1,132 (回収率37.7%)
- ・ 調査方法 : 郵送法 (郵送配布 - 郵送回収)
- ・ 調査期間 : 平成21 (2009) 年4月24日 ~ 5月15日

3 . 回答者の年齢別構成と母集団との比較

今回の調査回答者と母集団 (調査対象者全体) の年齢構成は次の通りである。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	無回答
調査回答者	10.2%	16.8%	14.1%	16.3%	16.1%	15.5%	7.3%	1.3%	2.3%
母集団	20.9%	22.3%	15.7%	13.1%	11.9%	10.3%	4.9%	0.9%	

4 . 調査項目

- (1) 調査回答者の属性
- (2) 地域活動について
- (3) 医療・健康面について
- (4) 介護保険制度などについて
- (5) 保健福祉の相談窓口について

5 . 集計・分析

集計は単純集計、属性とのクロス集計、設問間のクロス集計の3分類について行った。

6 . 報告書の見方

- (1) 各設問の回答者数 (基数) は、“n = ”として示しました。
- (2) 回答の比率 (構成比) は、小数第2位を四捨五入して算出しているため、回答比率を合計しても100%ちょうどにならない場合があります。
- (3) 基数 (n) が10未満のものは、標本誤差が大きいため、グラフに掲載してもコメントは入れていません。
- (4) 数表やグラフの回答選択肢表記は、一部省略しているところがあります。
- (5) クロス集計のグラフは、比率の小さな回答については、一部省略しているところがあります。